

仕様・付属品一覧表

仕様		
一般的名称	電位治療器	
機器の分類	管理医療機器(特定保守管理医療機器)	
販売名	レルテックMD21	
型式	MD21	
外形寸法	300(W)×110(H)×280(D)(mm)	
定格電圧	100-240V～(日本国内での使用の場合、AC100Vに限定)	
定格周波数	50-60Hz	
電源入力	50VA	
重量	約2.2kg(治療器本体)	
治療時間	任意設定(1分～99分)	
出力電圧	直流 -5500±500V	
基本性能	本製品の基本性能は「出力電圧DC-5500V±500V」です。電磁妨害により基本性能が喪失又は低下した場合、表示部が点滅したり、操作不能になることがあります。その際は、機器本体の電源を切り、治療を中止してください。	
出力数	3パターン(出力1、出力2、出力1+2)	
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> 導子極板プラグが抜けた時、運転の自動停止 導子極板プラグが正常に挿入されていない時、運転しない 過電流保護 出力部に保護抵抗を直列接続して電流の流れを制限 	
電撃保護分類	クラス I 機器	
電撃保護の程度	B F 形装着部	
外郭保護分類	IPX0	
作動モード	連続運転	
医療機器認証番号	302ABBZX00088000	
使用・保管環境	使用温度	10～39℃
	使用湿度	30～85%RH(結露なきこと)
	輸送・保管温度	0～50℃
	輸送・保管湿度	10～90%RH(結露なきこと)

付属品		
導子極板AC(2.5m / 4m)	2本	
導子極板YD(2.5m / 4m)	2本	
カバー小 (AC用)	4枚	
カバー特小(YD用)	8枚	
ベルト特小W(長さ30cm)	4本	
ベルト中(長さ80cm)	1本	
ベルト大(長さ120cm)	1本	
ACアダプタ(1.25m)	1本	
電源コード(2m)	1本	
接地アダプタ	1個	
取扱説明書	1部	
絶縁マット(90cm×190cm)	1枚	
エナジーチェック	1個	
スパイラルチューブ	導子極板4m仕様	16本
	導子極板2.5m仕様	10本

※掲載した製品の仕様や外観は改良等の理由により、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

⊘ 禁忌・禁止

以下に示す人で医師が不適当と判断した場合、使用しないでください。

- 急性疾患のある人
- 悪性腫瘍のある人
- 心臓疾患のある人(心臓に障害のある人)
- 高熱疾患のある人(体温38℃以上(有熱期)の人(急性炎症症状(倦怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期にある人。衰弱している人)
- 妊娠している人 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
- 安静を必要とする人
- 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど急性(痛風性)疾患の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚知覚障害、又は皮膚に異常(感染症、創傷など)のある人
- 低温やけどをしやすい人
- その他重篤な人

⊘ 併用禁忌

次のような医用電気機器や人工臓器などの併用は、影響を与える可能性があるため、使用しないでください。

- 超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、又はX線を放出する装置との近接した場所での操作(例えば、1m程度の距離)は、電位治療器の制御を不安定にする。
- ペースメーカーや植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器
- 心電計などの装着形の医用電気機器
- 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
- 人工中耳や人工内耳、金属製の人工心臓弁など

⚠ 警告

- 乳幼児、子供、自分で意思表示できない方は、おひとりでの使用はしないでください。
- 身体に異常を感じたときには使用を直ちに中止し、医師に相談してください。
- 導子極板が濡れているときには、使用しないでください。
- 治療中は電撃が生じる可能性があるため、第三者又は周囲の電気機器に絶対に触れないようにしてください。又、操作者は治療中の人と機器本体に同時に触れないようにしてください。
- 次のような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。付属品のベルトは天然ゴムを使用しています。天然ゴムはかゆみ、発赤、じん麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。
- 他の機器に隣接させてまたは積み重ねて使用すると誤動作する可能性があるため、そのような使用はしないでください。
- 電磁エミッション、電磁イミュニティへの適合に影響を与える可能性がある付属品として電源コード、ACアダプタ、導子極板AC、YDが該当します。
- 弊社が提供する付属品(電源コード、ACアダプタ、導子極板AC、YD)以外を使用すると電磁エミッションが増加もしくは電磁イミュニティが減少し誤動作がおこりうる可能性があるため当社が提供する付属品(電源コード、ACアダプタ、導子極板AC、YD)以外は使用しないでください。
- 携帯形のRF通信機器(アンテナケーブル及び外部アンテナなどの周辺機器を含む)は、製造業者によって規定されたケーブルを含めて、レルテックMD21のどのような部分からも30cm(12インチ)以上離して使用することが望ましい。そうでないと、この機器に性能の低下がもたらされることがあります。

製造販売元・製造元

reltec レルテック医療器株式会社

香川県坂出市川津町3795番地1 TEL(0877)45-5333(代) FAX(0877)45-1881

http://www.reltec.co.jp
2023.07



http://reltec.co.jp



電位治療器の設計、製造及び修理業務で認証取得

reltec

電位治療器 医家向保険適用

レルテックMD21 YD仕様

医療機器認証番号 302ABBZX00088000



電位治療器 医家向保険適用

レルテック MD21 YD 仕様

医療機器認証番号 302ABBZX00088000

効 能 効 果

頭 痛

肩こり

不眠症

慢性便秘

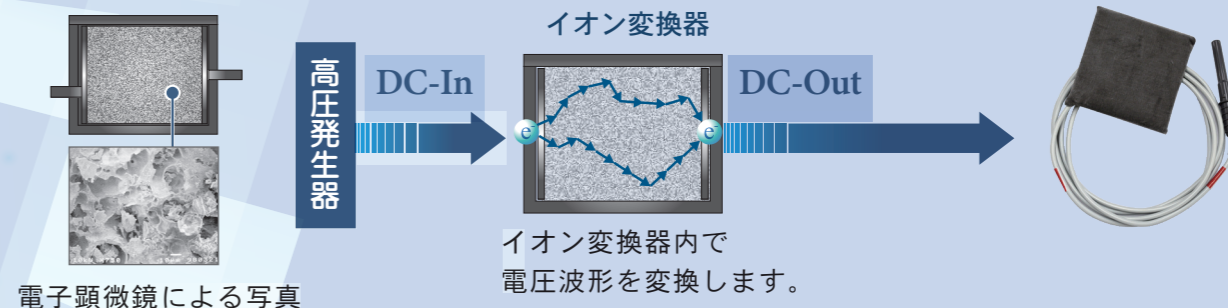
の 緩 解



イオン変換器のしくみ

イオン変換器内では相互に対向する電極とその間に多孔質の天然軽石を充填しています。

[イオン変換器の構造]



2ステップで治療スタート

STEP 1

主電源を押す

主電源スイッチを押して「ON」にしてください。出力選択のLEDおよび表示部が点灯します。

STEP 2

運転ボタン

運転ボタンを押すとボタン上部のLEDが点灯し、治療が開始されます。



※ 治療時間の設定、また終了音及び操作音量の設定等は別になります。

レルテック MD21 YD 仕様

希望小売価格

1,000,000 円 (税込 1,100,000 円)

導子極板AC… 2本、導子極板YD… 2本

導子極板ケーブルの長さ…2.5m または4m

外形寸法 300(W)×110(H)×280(D)(mm)

レルテック MD21 YD 仕様

医療機器認証番号 302ABBZX00088000

本体各部の名称と機能

[正面]

出力表示ランプ (点灯)

出力選択ボタンで選択した出力箇所が点灯します。

出力選択ボタン

出力箇所を選択します。

主電源スイッチ

○印が「切」OFF ■印が「入」ON

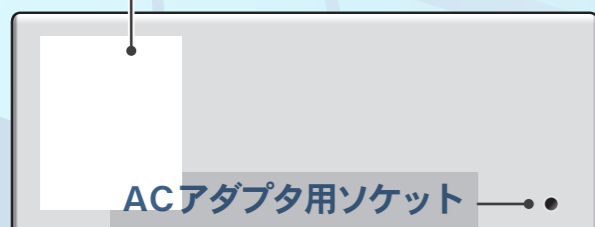
「+」「-」ボタン

ボタンを押すことで治療時間の設定、終了音量および操作音量の設定ができます。

[背面]

定格ラベル

製造番号等が記載されています。



接続不良 (点滅)

導子極板プラグが正しく差し込まれていないときに、LEDランプが点滅し、エラー音が鳴ります。

表示部

設定した治療時間が表示されます。また終了音量および操作音量の設定時のみ音量が表示されます。エラー時のエラーコードもここに表示されます。
※エラーコード (詳細は取扱説明書 L11)

決定ボタン

「+」「-」ボタンで設定した治療時間と出力選択ボタンで選択した出力箇所、終了音量および操作音量を記憶させることができます。(詳細は取扱説明書 L11)

運転ボタン (点灯)

運転の「入/切」ができます。運転中はLEDランプが点灯します。



治療時間・治療回数

標準的な治療例

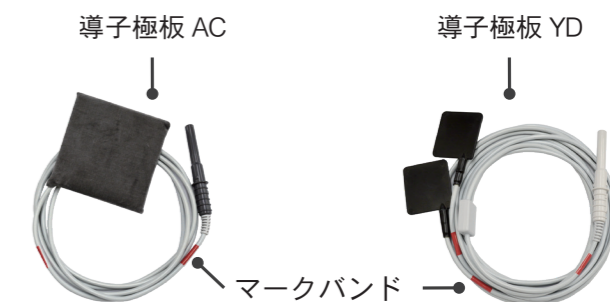
期間	初日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目~
1回の治療時間(例)	約5分			約10分				約15~30分
1日の治療回数(例)	1日1回~5回治療							

治療時間・治療回数は医師の指導に従ってください。治療と治療の間は1時間以上あけてください。

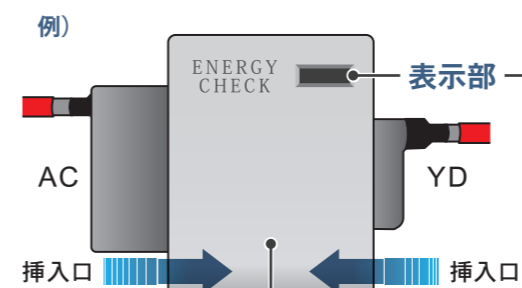
導子極板

導子極板は消耗品です。

効能や効果を十分に維持するために、導子極板 AC は1年毎の交換をおすすめします。また断線・破損した導子極板 YD を使用すると、感電や電撃を受けるおそれがありますので、導子極板 YD は1~2年毎の点検をおすすめします。



エネルギーチェック (ENERGY CHECK)



エネルギーチェック

エネルギーチェックは、本体からの出力有無や導子極板ケーブルの導通有無を確認するものです。導子極板の消耗・劣化状態を確認するものではありません。

エネルギーチェックは、治療器の使用前の点検に用いる検査機器です。

- ① エネルギーチェックを水平な場所に置いて導子極板 AC・YD を各挿入口に奥まで挿入します。
- ② 治療器を運転状態にします。
- ③ 異常がなければエネルギーチェック表示部に「OK」表示が点灯します。(OKが一瞬でも表示されれば正常です。)



※点検中は、導子極板 AC・YD に触れないようにしてください。必ず極板カバーを外して点検してください。

※詳しくは取扱説明書をご覧ください。



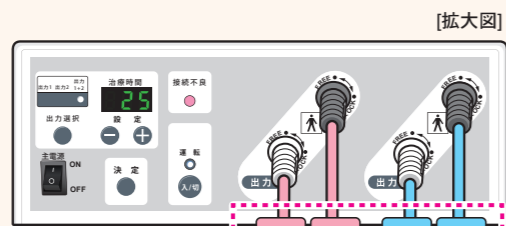
- 仰向けになって治療してください。
- 治療と治療の間は1時間以上あけてください。

導子極板AC (青色マークバンド) → 青AC
 導子極板AC (赤色マークバンド) → 赤AC
 導子極板YD (青色マークバンド) → 青YD
 導子極板YD (赤色マークバンド) → 赤YD

両手と両足

手背に導子極板 AC、手掌に導子極板 YD、両足の甲に導子極板 YD をあてた状態。

[手]



赤色、青色マークバンド

導子極板のマークバンドの色は出力1、出力2のどちらに赤、又は青を挿入しても構いませんが、導子極板 AC と導子極板 YD のマークバンドの色は必ず揃えてください。

[足]



足の甲、裏どちらにあててもかまいません。(フィットする方にあててください。)

出力1 + 2 基本のあて方 [両手と両足]

出力1 または 出力2 基本のあて方 [片手と片足]

出力選択ボタンを押して「出力1」または「出力2」を選択して下さい。
 ※図は「出力1」を設定した場合

頭痛・不眠症のあて方 後頸部と片手と両足

肩こりのあて方 肩と片手と両足

慢性便秘のあて方 下腹部と片手と両足